



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月10日

上場会社名 ケル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6919 URL <https://www.kel.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 春日 明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 牧田 直規 TEL 042-374-5810
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 2023年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	14,500	13.3	2,400	13.5	2,536	18.4	1,725	18.6
2022年3月期	12,793	25.9	2,114	114.0	2,142	112.4	1,455	100.6

(注) 包括利益 2023年3月期 1,920百万円 (14.9%) 2022年3月期 1,671百万円 (101.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	237.51	—	11.9	13.3	16.6
2022年3月期	200.29	—	11.0	12.5	16.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	19,678	15,040	76.4	2,069.89
2022年3月期	18,385	13,854	75.4	1,906.57

(参考) 自己資本 2023年3月期 15,040百万円 2022年3月期 13,854百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,669	△1,082	△732	5,303
2022年3月期	1,582	△603	△312	5,389

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	20.00	—	61.00	81.00	585	40.4	4.5
2023年3月期	—	40.00	—	55.00	95.00	690	40.0	4.8
2024年3月期(予想)	—	47.00	—	48.00	95.00		50.8	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,050	0.9	1,016	△21.1	1,029	△29.2	685	△31.0	94.27
通期	14,000	△3.4	2,000	△16.7	2,020	△20.4	1,360	△21.2	187.16

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「3. 連結財務諸表及び注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2023年3月期	7,743,000株	2022年3月期	7,743,000株
2023年3月期	476,457株	2022年3月期	476,457株
2023年3月期	7,266,543株	2022年3月期	7,266,543株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	13,310	12.6	2,132	21.1	2,340	22.6	1,622	24.3
2022年3月期	11,820	24.7	1,759	116.5	1,909	113.1	1,305	98.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	223.30	—
2022年3月期	179.63	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
2023年3月期	18,253	75.7	13,823	74.4	1,902.38	
2022年3月期	17,205	74.4	12,799	74.4	1,761.45	

(参考) 自己資本 2023年3月期 13,823百万円 2022年3月期 12,799百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、当該業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	11
役員の異動	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染対策の緩和から経済正常化が進み、国内では個人消費は緩やかに回復が見られ、企業においては供給制約の影響を受けつつも、設備投資は製造業を中心に底堅い動きとなりました。世界経済では、地政学的リスクの長期化やエネルギー価格の高騰、急激な為替変動など経済環境の不安定な状況が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、世界的な半導体不足やサプライチェーンの混乱による供給制約の影響を受けたものの、経済の回復を背景に需要の拡大が見られました。また、国内外の設備投資回復を背景に需要が拡大したことにより、産業用途等で需要が堅調に推移いたしました。

このような環境の中、今年度は、基本方針を「1. 魅力ある新製品開発を促進し、商品群を増強する。2. 事業、市場、地域、利益を含めたビジネス全体を拡大する。3. 5G、新エネルギー市場等の新市場を開拓する。」とし、運営方針である「1. コネクタ事業の底上げ、機器事業の付加価値ビジネスへの転換、ハーネス事業の強化・拡大へ向けた事業改革を推進する。2. フローティング/高速伝送/圧着/ハイパワー/防水を強化する。3. 欧州、中国、北米の販売体制を強化する。4. 工業/車載/画像/医療/通信・5G市場を注力市場とする。5. 生産力を強化する。」を推進し、付加価値ビジネスを強化し、海外事業の拡大を進め、コストマネジメントの強化による収益性の向上に努めてまいりました。また、5G/IoT周辺機器市場向け高速伝送コネクタの開発やフローティングコネクタ・防水コネクタの拡充など、市場・顧客のニーズに応える製品を開発・提供してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、工業機器市場の受注が引き続き好調に推移したことに加え、産業機器市場、遊技機器市場においても受注が増加したことにより、売上高は145億円（前連結会計年度比13.3%増加）、利益面につきましては、営業利益24億円（同13.5%増加）、経常利益は円安による外貨建債権債務の評価替え等による為替差益1億16百万円の計上もあり25億36百万円（同18.4%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益17億25百万円（同18.6%増加）となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、品目別の業績を示しております。

〈製品別の状況〉

コネクタの売上高は、FA・制御装置・半導体製造装置等の工業機器、通信機器向けを中心に受注が好調に推移したことにより128億58百万円（前連結会計年度比13.5%増加）となりました。

ラックの売上高は、超音波診断・内視鏡等の電子応用医療機器向け及び車輛制御向け特注ラック等の受注が増加したことにより12億98百万円（同13.9%増加）となりました。

ソケットの売上高は、遊技機器向けの受注が増加したことにより2億43百万円（同8.2%増加）となりました。

その他の売上高は9千9百万円（同1.7%減少）となりました。

海外市場の売上概況は、次のとおりであります。アジア市場は、工業機器、通信機器、車載機器向けを中心に販売が好調に推移し、売上高は中国20億25百万円（前年同期比19.1%増加）、その他のアジア23億54百万円（同19.2%増加）となりました。欧州市場は、車載機器、画像機器向けを中心にコネクタ及びハーネス製品の販売を行っておりますが、エネルギー情勢に伴う影響等による下振れリスクの高まりで売上高は9億51百万円（同19.4%減少）となりました。米国（中南米を含む）市場は、主に工業機器、車載機器向けを中心に販売し、5億47百万円（同6.8%増加）となりました。

以上の結果、海外売上高は、58億79百万円（同9.5%増加）となりました。

・品目別受注実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	比較増減	
	金額	金額	金額	前期比 (%)
コネクタ	13,260	13,048	△212	△1.6
ラック	1,356	1,516	160	11.8
ソケット	268	272	3	1.5
その他	139	87	△52	△37.4
計	15,024	14,925	△99	△0.7

・品目別売上実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	比較増減	
	金額	金額	金額	前期比 (%)
コネクタ	11,328	12,858	1,530	13.5
ラック	1,139	1,298	158	13.9
ソケット	224	243	18	8.2
その他	101	99	△1	△1.7
計	12,793	14,500	1,706	13.3

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産額は、前連結会計年度末に比べ12億92百万円増加し、196億78百万円となりました。これは、原材料及び貯蔵品の増加額1億43百万円、売掛金の増加額5億61百万円、並びに電子記録債権の増加額2億66百万円があったこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億5百万円増加し、46億37百万円となりました。これは、電子記録債務の増加額1億34百万円があったこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ11億86百万円増加し、150億40百万円となりました。これは、利益剰余金の増加額9億91百万円、その他有価証券評価差額金の増加額1億35百万円があったこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少（前連結会計年度は7億89百万円の増加）し、53億3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュフロー)

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は、16億69百万円（前連結会計年度は15億82百万円の獲得）となりました。これは、法人税等の支払額9億7百万円、売上債権の増加額8億6百万円があったものの、税金等調整前当期純利益25億29百万円の計上、減価償却費9億42百万円の計上があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュフロー)

当連結会計年度における投資活動の結果使用した資金は、10億82百万円（前連結会計年度は6億3百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出9億36百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュフロー)

当連結会計年度における財務活動の結果使用した資金は、7億32百万円（前連結会計年度は3億12百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払額7億32百万円があったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

半導体不足やサプライチェーン混乱の緩和が見込まれる一方、地政学リスクの長期化やインフレの進行、金利上昇による世界経済の景気後退リスクが高まり、先行き不透明感が増すものと思われまます。当社グループにおきましては、顧客の製品在庫の影響、部材高騰、急激な円安の緩和に加えてエネルギーコストの上昇が続き、収益的には厳しい環境が継続する見通しです。一方、中期経営計画達成を見据えた研究開発や生産設備増強などの成長投資は積極的に実行します。

このような状況を踏まえ、業績予想は売上高140億円（前連結会計年度比3.4%減少）、営業利益20億円（同16.7%減少）、経常利益20億20百万円（同20.4%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益13億60百万円（同21.2%減少）を見込んでおります。

当社グループは、引き続き国内外市場の変化やサプライチェーンの影響を見極め対応してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,210,267	5,140,192
受取手形	16,003	9,699
売掛金	2,809,449	3,370,619
電子記録債権	1,675,943	1,942,552
有価証券	179,129	162,994
商品及び製品	845,104	983,438
仕掛品	35,703	48,851
原材料及び貯蔵品	1,374,978	1,518,593
その他	130,368	128,598
貸倒引当金	△4,363	△5,157
流動資産合計	12,272,586	13,300,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,366,713	1,348,216
機械装置及び運搬具（純額）	1,256,092	1,267,980
工具、器具及び備品（純額）	350,277	373,771
土地	1,171,754	1,171,754
建設仮勘定	1,140	5,500
有形固定資産合計	4,145,977	4,167,222
無形固定資産	106,814	148,975
投資その他の資産		
投資有価証券	848,099	1,042,011
保険積立金	818,739	893,749
繰延税金資産	78,143	10,225
その他	115,554	115,492
投資その他の資産合計	1,860,536	2,061,479
固定資産合計	6,113,328	6,377,676
資産合計	18,385,914	19,678,059

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	786,786	810,319
電子記録債務	1,456,046	1,590,389
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	558,186	448,748
賞与引当金	297,625	302,375
役員賞与引当金	65,000	74,000
その他	425,432	471,526
流動負債合計	4,039,076	4,147,357
固定負債		
退職給付に係る負債	490,013	487,090
その他	2,650	2,650
固定負債合計	492,663	489,740
負債合計	4,531,739	4,637,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,440,058	1,440,058
利益剰余金	10,656,083	11,648,041
自己株式	△246,674	△246,674
株主資本合計	13,466,467	14,458,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,683	405,009
為替換算調整勘定	129,488	175,868
退職給付に係る調整累計額	△11,463	1,658
その他の包括利益累計額合計	387,707	582,536
純資産合計	13,854,174	15,040,961
負債純資産合計	18,385,914	19,678,059

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	12,793,940	14,500,120
売上原価	8,633,419	9,936,350
売上総利益	4,160,520	4,563,769
販売費及び一般管理費	2,045,801	2,163,517
営業利益	2,114,719	2,400,252
営業外収益		
受取利息	2,433	3,349
受取配当金	24,381	24,645
為替差益	—	116,968
助成金収入	487	4,219
保険返戻金	24,392	—
その他	2,345	3,817
営業外収益合計	54,040	153,000
営業外費用		
支払利息	2,312	2,228
為替差損	13,912	—
保険解約損	—	10,485
支払補償費	8,456	2,830
その他	1,203	1,046
営業外費用合計	25,885	16,591
経常利益	2,142,874	2,536,660
特別利益		
固定資産売却益	537	—
特別利益合計	537	—
特別損失		
固定資産除却損	5,110	98
固定資産売却損	31	—
減損損失	3,322	6,546
投資有価証券売却損	—	527
特別損失合計	8,465	7,172
税金等調整前当期純利益	2,134,946	2,529,488
法人税、住民税及び事業税	714,358	801,297
法人税等調整額	△34,882	2,311
法人税等合計	679,476	803,609
当期純利益	1,455,470	1,725,878
親会社株主に帰属する当期純利益	1,455,470	1,725,878

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,455,470	1,725,878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,773	135,325
為替換算調整勘定	117,892	46,380
退職給付に係る調整額	9,318	13,122
その他の包括利益合計	215,984	194,828
包括利益	1,671,454	1,920,707
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,671,454	1,920,707
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,617,000	1,440,058	9,512,146	△246,674	12,322,529
当期変動額					
剰余金の配当			△167,130		△167,130
剰余金の配当 (中間配当)			△145,330		△145,330
親会社株主に帰属する当期純利益			1,455,470		1,455,470
その他			928		928
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	1,143,937	—	1,143,937
当期末残高	1,617,000	1,440,058	10,656,083	△246,674	13,466,467

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	180,909	11,595	△20,782	171,723	12,494,253
当期変動額					
剰余金の配当					△167,130
剰余金の配当 (中間配当)					△145,330
親会社株主に帰属する当期純利益					1,455,470
その他					928
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	88,773	117,892	9,318	215,984	215,984
当期変動額合計	88,773	117,892	9,318	215,984	1,359,921
当期末残高	269,683	129,488	△11,463	387,707	13,854,174

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,617,000	1,440,058	10,656,083	△246,674	13,466,467
当期変動額					
剰余金の配当			△443,259		△443,259
剰余金の配当 (中間配当)			△290,661		△290,661
親会社株主に帰属する当期純利益			1,725,878		1,725,878
その他			—		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計			991,957		991,957
当期末残高	1,617,000	1,440,058	11,648,041	△246,674	14,458,425

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	269,683	129,488	△11,463	387,707	13,854,174
当期変動額					
剰余金の配当					△443,259
剰余金の配当 (中間配当)					△290,661
親会社株主に帰属する当期純利益					1,725,878
その他					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	135,325	46,380	13,122	194,828	194,828
当期変動額合計	135,325	46,380	13,122	194,828	1,186,786
当期末残高	405,009	175,868	1,658	582,536	15,040,961

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,134,946	2,529,488
減価償却費	862,224	942,685
減損損失	3,322	6,546
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	938	794
賞与引当金の増減額 (△は減少)	69,082	4,541
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,000	9,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,202	△2,922
受取利息及び受取配当金	△26,814	△27,994
支払利息	2,312	2,228
為替差損益 (△は益)	△22,610	△19,682
固定資産売却損益 (△は益)	△505	—
固定資産除却損	5,110	98
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	527
売上債権の増減額 (△は増加)	△915,507	△806,881
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△765,492	△289,173
仕入債務の増減額 (△は減少)	401,835	95,408
その他の資産の増減額 (△は増加)	113,261	8,427
その他の負債の増減額 (△は減少)	36,147	75,355
その他	△14,146	23,607
小計	1,907,903	2,552,055
利息及び配当金の受取額	26,814	27,888
利息の支払額	△2,313	△2,230
法人税等の支払額	△349,780	△907,872
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,582,624	1,669,841
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の解約による収入	90,350	—
有形固定資産の取得による支出	△719,999	△936,871
有形固定資産の売却による収入	792	—
投資有価証券の取得による支出	—	△100,000
投資有価証券の売却による収入	—	100,000
貸付金の回収による収入	590	501
保険積立金の積立による支出	△88,313	△785,706
保険積立金の払戻による収入	178,170	700,211
その他	△64,883	△61,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	△603,292	△1,082,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△312,692	△732,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,692	△732,917
現金及び現金同等物に係る換算差額	123,075	59,733
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	789,715	△86,209
現金及び現金同等物の期首残高	4,599,681	5,389,396
現金及び現金同等物の期末残高	5,389,396	5,303,187

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）及び当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,906円57銭	2,069円89銭
1株当たり当期純利益	200円29銭	237円51銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	13,854,174	15,040,961
普通株式に係る純資産額(千円)	13,854,174	15,040,961
普通株式の発行済株式数(株)	7,743,000	7,743,000
普通株式の自己株式数(株)	476,457	476,457
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	7,266,543	7,266,543

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,455,470	1,725,878
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,455,470	1,725,878
普通株式の期中平均株式数(株)	7,266,543	7,266,543

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動(2023年6月27日付)

役員の変動につきましては、本日公表の「取締役候補者の選任及び取締役の変動に関するお知らせ」をご参照ください。